



就職試験や上級学校の推薦入試が始まりました。試験ですからうれしい報告もあれば残念な報告もあります。

いつもラッキー！

うれしい結果を受け取った人は気を緩めることなく新しい環境への準備を始めてください。もしも、社会人として認められない行動をしたり学習をおろそかにして卒業単位を修得できなければ、内定や合格は取り消されます。また、就職するとその能力によって給料に差がつきます。進学では一般入試で学力検査を受けて入学してくる人たちとの差を埋めておかないと授業内容を理解するのに苦労します。輝く春に生き生きと過ごしている自分自身をイメージしてさっそく準備にかかりましょう。

一方、残念な結果を受け取った人は何を改善すればよいのか進路指導や担任の先生からアドバイスを受けて再度チャレンジしてください。

ところで、みなさんが高校入試を受けたときのことを思い出してください。合格発表を見に行く道中は緊張感で景色さえよく覚えていないのに、結果を知った帰り道は何もかもが輝いて見えたり、あるいは周囲がどんより見えたりと、合格発表の前後で景色が違って見えませんでしたか。行きも帰りも同じ道なのに何が違うのでしょうか。違うのはあなたの気持ちです。ハッピーな気持ちになればポジティブな思考になり、さらに良いことが起きるように感じます。ところが悲しい気持ちになるとネガティブな思考になり、もう良いことは起きないような気持ちになることもあります。

ネガティブな気持ちになっていることをダメだと思わないでください。世の中にはポジティブとネガティブの両方が必要なのです。例えば、今私たちがふぐやきのこを食べられるのは、ポジティブな人が挑戦しネガティブな人が危機回避をしてきた結果です。

今、ネガティブな気持ちになっている人がいたなら、あえてポジティブになって幸運を呼び込んでください。きっとあなたにはもっとふさわしい選択肢があることを結果として教えてくれたのです。しかし、現実には気持ちが落ち込んでいて、「そんなこと言っても無理だ！」と聞こえてきそうです。確かに辛いですね。もしも、あなたの友人が落ち込んでいるようなら、声をかけてあげてください。友人の冷静な応援はエネルギーを与えてくれるものです。

人は置かれた状況で気持ちが大きく変わります。ポジティブ思考を意識してうれしい結果を獲得してください。ネガティブな気持ちを知った人こそ本当のポジティブ思考を知ることができるのです。

「私はいつもラッキー！」そう思うことが次の幸運を呼び込むポジティブな行動です。

校長 松川 明義



【行事予定】

9月28日(水)：学校祭終日準備 29日(木)：学校祭 文化の部
30日(金)：学校祭 体育の部 (雨天順延)
10月3日(月)：1限片付け・アンケート 2限から平常授業
今週末の大会等：ボート国体 (栃木)、軟式野球秋季大会 (鳥取)



米工 HP